



おおすぎ

山形市立南山形小学校
令和8年 2月10日
第10号
校長 遠藤 克裕

冬本番！ 雪の中で活動中！！

1/20(火)と2/3(火)は4年生が蔵王温泉スキー場で、1/21(水)と2/9(月)は3年生が猿倉スキー場でスキー教室を、2/5(木)は1・2年生が山形市の自然の家で雪ん子教室を、それぞれ実施しました。冬休み明けに僅かながらようやく雪が降って、グラウンドや築山で歩いたり滑ったりする練習ができました。特に3年生にとっては、持ち運んだり着脱したり片付けたりすることも大事な練習なのですが、雪が少なくてなかなか練習の機会に恵まれなかったというのが正直なところです。

どの学年ともまずまずの天候の中、いいコンディションでスキー実技の講習を受けたりそり滑りをしたりすることができました。私は3年生の1回目の引率でしたが、午前中はプルークでブレーキをかけることが難しかったり斜面を登っていくことが大変だったりした子どもたちが、午後からはリフトに乗って何度も難しい斜面を滑り降りてくる姿を目の当たりにしました。やはり、子どもたちはあっという間に技能を身に付けて、やればやるほどどんどん上達していくことがよくわかりました。

冬本番を迎え冷え込む日も増えて、寒さも相当なものですが、雪国の子どもたちらしく元気に雪の中で活動しています。地域の特性を生かした雪の中での活動に取り組むことで、郷土に誇りを持ちその良さを実感し発信していく人材に育っていくのではないかと感じています。改めまして、スキーの道具や防寒着・防寒具の準備、何より当日までの体調管理等にご協力くださいました保護者の皆様に御礼申し上げます。



第3回 学校運営協議会を開催しました

1/27(火)に今年度3回目、最後の学校運営協議会を実施しました。はじめに小林克己会長からのご挨拶で、**犬飼 晃 推進員**の「山形警察署長感謝状贈呈」について紹介があり、学校からも感謝の意をお伝えしました。熟議では、学校評価の集計結果のまとめについて提案し、内容を十分にご理解いただきました。最後に学校関係者評価ということで、アンケートにお答えいただきました。



バトンタッチを少しずつ…。

【なかよしハッピータイムの時間から】

1/14(水)の朝の時間は、なかよしハッピータイムでした。8:30~8:40までの10分間ですが、それぞれの教室から楽しそうな笑い声がたくさん聞かれました。そんなみんなの笑顔を支えているのは、やはり6年生なのだ改めて気付かされました。この10分間のために何をすべきか、みんなが喜ぶ活動は何かを事前に考え、始まる直前には1年生を教室に迎えに行き、みんなが集まったら短時間で要領よく説明し、グループの雰囲気盛り上がるようにタイミングを見計らって声がけして、活動が終わったら振り返りを行い、また1年生を教室まで送っていく…。とても大変なことをしているのに、やるべきことに集中して、それを当たり前のようにやっている姿。しみじみと6年生の大きさを感じました。卒業まであと20日とちょっと…。その日までこのようなシーンを、また何度か目に焼き付けることになるのだと思います。



【6年生を送る会に向けて】

1/29(木)のロング昼休みの時間に、1~5年生が6年生を送る会に向けての活動を行いました。全校生としての活動のめあては「6年生への感謝の気持ちを表し、卒業を祝うこと」です。また、活動の中心となる5年生にとっては「互いに協力し合い、児童会をリードしていく責任感をもつこと」が大きな目標となります。

その日の活動内容は、送る会で6年生に贈るメッセージカード(よせ書き)づくりをして、渡し方を練習することでした。6年生との思い出を振り返りながらじっくりと考えて、一文字一文字丁寧に書いている子どもたちの姿が印象的でした。そして、その活動を見守りながら、アドバイスしたり手伝ったりする5年生の様子がとても微笑ましかったです。



6年生を気持ちよく送り出すために、5年生は実行委員会を組織して、冬休み明けからこつこつと準備を進めてきました。今回は事前に「感謝を伝えるよせがき作成マニュアル」を作って、活動をスムーズに進めていました。在校生も、そして卒業生も、1年間の集大成に向けて着実に歩みを進めています。

保護者の皆様へのお願い

保健だよりでもお伝えしておりますが、感染症が心配な時季となりました。基本的なうがい・手洗いなどの対策はもちろんのこと、食事や睡眠などを踏まえた生活リズムの安定がとても大切です。今シーズンは水痘(水ぼうそう)の流行が見られますので、ワクチンの定期接種の確認などについて、ご配慮くださいますようお願いいたします。